

行政会議次第

令和4年3月14日
政策会議室
各執務室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 報告事項

都市戦略本部 ・地方公務員等のマイナンバーカード申請状況について

財 政 局 ・ふるさと応援寄附の取組結果について

保健福祉局 ・新型コロナウイルスワクチン接種事業について

4 そ の 他

5 閉 会

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

既にご承知と思いますが、令和2年中の「人口増加数」並びに、令和3年中の「転入超過数」、ともに全国1位となりました。

また、先週には「SUUMO 住みたい街ランキング 2022 首都圏版」が発表され、1位の「横浜」、2位の「吉祥寺」に次いで、「大宮」が初のTOP3入りを果たすとともに、「浦和」が5位、「さいたま新都心」が17位、「武蔵浦和」が57位、「南浦和」が78位になるなど多くの街(駅)で過去最高順位となりました。

更に、同調査における「住みたい自治体ランキング」においても、「大宮区」の12位、「浦和区」の13位をはじめ、150位以内に全ての区がランクインを果たし、特に、「中央区」「緑区」「岩槻区」では過去最高位となりました。

調査の中身をみますと、大宮駅の住みたい街の魅力として、「交通の利便性」、「商業・文化施設の充実」、「街の洗練さ」などにおいて、昨年と比べ大幅にポイントを伸ばしていることが読み取れます。

各局区においては、本市が持つ地理的な優位性や、これまでの都市づくりで育まれた先進的な取組や地域資源などの優れた強みを魅力ととらえ、こうした魅力に磨きをかける取組を推進していただくようお願いします。

さて、「まん延防止等重点措置」の適用期間が3月21日まで延長されるなか、本市の新規陽性者数は、ゆるやかながら減少傾向がみられるようになってまいりました。しかしながら、感染者数の高止まり感とともに、ステルスオミクロンとも呼ばれる「BA.2株」の拡大も懸念されています。このような状況に対応するため、感染症業務を行う保健所への支援体制の継続が必要となります。年度末を迎えますが、引き続き全庁を挙げての協力をお願いします。

次に、「ウクライナ危機」についてですが、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻と主権侵害に対し、平和都市を宣言している本市の代表として、ロシア連邦大統領に対して抗議文を送付し、軍事侵攻の即時中止、撤退、対話による解決を強く求めました。既に各区役所に救援金箱を設置いただいておりますが、各局区におかれましては、社会情勢に注視いただき、本市として必要な事項が生じれば、速やかに対応いただきますようお願いします。

最後に、今年度も残すところ約3週間となりました。年度当初に立てた目標について、職員一人ひとりが今一度確認してください。そして、今年度を振り返り、反省すべきこと、課題等と向き合ったうえで、新年度の目標設定に繋げていただきたいと思います。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

●地方公務員等のマイナンバーカード申請状況について(デジタル改革推進部)

本市職員及び被扶養者の方の令和3年9月末時点のマイナンバーカード申請状況は、今回の調査で初めて半数を超え52.8%となりましたが、「令和4年度中にほとんどの住民がマイナンバーカードを保有する」という政府方針を踏まえ、令和4年度末には100%を想定していますので、引き続き、申請・取得にご協力をお願いします。

令和4年1月からは、最大2万円分のポイントがもらえる「マイナポイント第2弾」が開始しました。

また、3月からは、各区役所の特設ブースにより、申請サポート事業を実施しています。区役所の開庁にあわせて実施しており、休日開庁日も申請サポートを行いますので、職員やご家族の方も是非、ご利用ください。

〔財政局〕

●ふるさと応援寄附の取組結果について(財政課)

今年度のさいたま市『ふるさと応援』寄附で実施した取組について報告します。寄附の受入拡大のため、全庁的に取組をした結果、今年度の寄附受入額は初めて1億円を超えました。

クラウドファンディングでは、寄附金の使途明確化により課題解決に向けた共感を得られたこと、プロジェクトチームでは、お礼の品の新規開発等により本市に魅力を感じる寄附者が増えたことが寄附の受入拡大につながったと考えています。

お礼の品については、農業政策課を始め、経済局やスポーツ文化局の各課から積極的な提案をいただきました。来年度以降も寄附の受入拡大に向けた取組にご協力をお願いします。

〔保健福祉局〕

●新型コロナウイルスワクチン接種事業について(新型コロナウイルスワクチン対策室)

5歳から11歳の小児に対する新型コロナウイルスワクチン接種について、3月1日から一部医療機関で先行実施しており、本日、3月14日からは、市内小児科を中心とした医療機関約100か所で実施していきます。

現時点でワクチン供給量に限りがあるため、基礎疾患等を有する方とその兄弟姉妹、11歳の方、5歳から10歳の方の順に接種を行います。今後、問合せが増えることが見込まれますので、区役所等の窓口における相談・予約支援などの対応をお願いします。

また、全区に設置している集団接種会場は、当面、4月も継続する予定です。各区職員においては、集団接種会場への職員派遣につきまして、引き続きご協力をお願いします。

◎その他

〔総務局長〕

「挨拶の励行」について、かねてより通知等でお知らせしていますが、「挨拶」は、窓口や電話等における市民接遇時だけでなく、職場内においてもコミュニケーションの基本であり、風通しの良い職場風土を醸成する土台となるものです。

年度末を迎え、窓口には市民の方が多く来庁する時期となっています。また、まもなく新しい年度を迎え、新たな職場環境で、新たな仲間との業務がスタートします。

新規採用職員をはじめ、新たに配属された職員が、いち早く職場に馴染み、本来の力を発揮していただくため、引き続き、皆さんには、組織全体で挨拶の励行に積極的に取り組むよう、所属職員への周知徹底をお願いします。

◎次回の行政会議

次回、令和4年度第1回は、令和4年4月11日(月)午前10時です。

令和3年度 第12回 行政会議



- 地方公務員等のマイナンバーカード申請状況について
- ふるさと応援寄附の取組結果について
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

令和4年3月14日(月)

【財政局】ふるさと応援寄附の取組結果について

▶ クラウドファンディングや庁内プロジェクトチーム運営等の取組を強化した結果、**令和3年度寄附受入額は、初めて1億円**を超えました。

1 ふるさと応援寄附実績推移



2 クラウドファンディング実施結果

No.	プロジェクト内容	所管課	受入額 (目標額)
1	児童養護施設等卒園者支援	子ども家庭総合センター 総務課	528万円 (300万円)
2	NACK5スタジアム大宮照明灯改修	都市公園課	277万円 (2,000万円)
3	市立病院ドクターカー事業	病院財務課	238万円 (100万円)
4	新人消防士育成	消防企画課	248万円 (100万円)
5	応急手当普及啓発推進	救急課	140万円 (100万円)
6	ジュニアソロコンテスト開催	文化振興課	17万円 (100万円)

6プロジェクト計 **約1,448万円**

3 庁内プロジェクトチーム運営等

(1) お礼の品の拡充 (5種12品目)

No.	品名 (所管課所名)	受入額
1	さいたまヨーロッパ野菜研究会のミネストローネ 2品目 (農業政策課)	94万円
2	胡蝶蘭 7品目 (農業政策課)	88万円
3	シクラメン (農業政策課)	18万円
4	さいたまランフェスハーブマラソン出走権 (スポーツイベント課)	16万円
5	大宮盆栽美術館年間パスポート (大宮盆栽美術館)	0万円

※上記の他にもお礼の品を拡充中

(2) 既存の取組の拡充

No.	品名	受入額
1	株式会社タムロンカメラ用交換レンズ【さいたま市リーディングエッジ企業】	4,525万円
2	Jリーグクラブ サイン入りユニフォーム等グッズ (レッズ・アルディージャ)	1,240万円

【都市戦略本部】

地方公務員等のマイナンバーカード申請状況について

※ R3.9末時点

団体名	申請率 (組合員+被扶養者)	局区名 (TOP10)	職員数	申請率
政令市平均	47.6%	1 議会局	34	76.5%
1 浜松市	74.6%	2 都市戦略本部	108	75.9%
2 神戸市	70.2%	3 消防局	1,341	65.6%
3 熊本市	62.0%	4 市民局	78	62.8%
4 千葉市	61.5%	5 経済局	123	62.6%
5 北九州市	56.0%	6 中央区役所	121	62.0%
6 相模原市	55.4%	7 総務局	127	59.8%
7 さいたま市	52.8%	8 市長公室	52	59.6%
8 静岡市	52.5%	9 都市局	320	58.4%
9 福岡市	52.1%	10 出納室	28	57.1%
10 川崎市	49.7%			
11 仙台市	49.7%			
12 横浜市	49.2%			
13 堺市	48.9%			
14 京都市	48.6%			
15 岡山市	47.1%			
16 広島市	44.5%			
17 大阪市	36.7%			
18 札幌市	35.8%			
19 新潟市	34.9%			
20 名古屋市	30.2%			

区役所でマイナンバーカードの申請をサポートしています

期間 3月1日(火)～(区役所開庁日)
会場 各区役所 (特設ブース)
時間 9:00～17:00

マイナポイント第2弾
最大 20,000円 分もらえる!



【保健福祉局】新型コロナウイルスワクチン接種事業について

◎小児(5歳～11歳)への接種について

<接種の概要>

区分	概要
(1) 対象者	さいたま市に住民登録がある5歳から11歳の方 約8.2万人
(2) 接種会場	市内の小児科を中心とした個別接種実施医療機関 約100か所
(3) 開始時期	3月1日(火)一部医療機関で先行して接種を開始 3月14日(月)上記(2)の全ての医療機関で接種を開始
(4) 接種券	対象者に対し2月28日に一斉発送済み ※転入者・新たに5歳になる小児は、毎月1回抽出し、発送予定

<接種順>

接種順	対象者	予約開始日
1	基礎疾患等を有する方とその兄弟姉妹	3月1日(火)～
2	11歳の方	3月9日(水)～
3	5歳から10歳の方	4月上旬(予定)

次回 令和4年度
第1回行政会議

令和4年4月11日(月)
午前10時00分～

